

2021年5月13日

各 位

会 社 名 セガサミーホールディングス株式会社  
 代 表 者 名 代表取締役社長グループ CEO  
 里 見 治 紀  
 (コード番号 6460 東証第一部)  
 問 合 せ 先 上席執行役員経営企画本部長  
 高 橋 真  
 (電話番号 03-6864-2400)

繰延税金資産の計上及び連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2021年3月期決算において、下記のとおり繰延税金資産の計上を行うとともに、2021年2月12日に公表いたしました2021年3月期通期連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の計上

当社グループの2021年3月期及び今後の業績動向を勘案し、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、2021年3月期末において繰延税金資産を計上し、これに伴い法人税等調整額△約122億円(△は益)を計上いたしました。

2. 2021年3月期通期連結業績予想と実績値との差異(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 276,000	百万円 9,000	百万円 7,000	百万円 △3,000	円銭 △12.76
実績値(B)	277,748	6,553	1,715	1,274	5.42
増減額(B-A)	1,748	△2,447	△5,285	4,274	—
増減率(%)	0.6%	△27.2%	△75.5%	—	—
(ご参考)前期実績(2020年3月期)	366,594	27,643	25,296	13,775	58.65

(差異が生じた理由)

エンタテインメントコンテンツ事業のコンシューマ分野において、一部タイトルの販売等が想定を下回ったほか、広告宣伝費等の営業費用が前回発表予想よりも増加いたしました。また、営業外収益への計上を見込んでいた投資有価証券評価益について、当該有価証券の売却に伴い、特別利益(投資有価証券売却益)への計上に変更されたことなどにより、営業利益、経常利益ともに前回予想を下回りました。一方で、投資有価証券の売却に伴い特別利益を計上したことに加えて、上述の

通り繰延税金資産の計上により税金費用が減少したため、親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想を上回り、黒字転換いたしました。

以上